

2026年6月1日
商工中金

**モーダルシフトにより CO2 削減に取り組む株式会社平松運輸を
グリーンローンでサポート**

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の岡山支店は、株式会社平松運輸（所在地：岡山県高梁市、代表者：平松 敬史）に対し、モーダルシフト（※1）の実現に必要な資金 9,295 万円を融資しました。なお、本融資については、グリーンローン（※2）を適用しています。

※1 貨物輸送手段をトラックから鉄道や船舶などの環境負荷の低い大量輸送手段へ転換する取組み。

同社は、生乳や生コンクリートなど多様な貨物輸送を手掛ける物流事業者です。近年は、岡山県と南九州エリア間の長距離輸送においてフェリー便を活用したモーダルシフトを進め、CO2 排出量の削減や輸送効率の向上に取り組んでいます。

今回同社は、調達する資金を活用し、モーダルシフトの実現に必要なコンテナ等を取得し、総輸送距離を削減により CO2 排出量の削減を図るプロジェクトを計画しました。1 往復当たりの輸送における CO2 排出量に関する KPI を設定して本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます（※3）。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をグリーンローンにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社平松運輸の概要】

所在地	岡山県高梁市川上町仁賀 627
代表者	平松 敬史
資本金	1,300 万円
従業員数	78 名（2025 年 12 月時点）
設立	1977 年 1 月
業種	一般貨物自動車運送事業

(※2) 「グリーンローン」について

グリーンローンとは、お客さまが行うグリーンプロジェクト（明確な環境改善効果のある事業・設備投資）をサポートするご融資です。

グリーンローン原則に適合した融資スキームで、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保するスキームです。

商工中金は、グリーンファイナンスフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が各国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しています。

(※3) 今回の同組合の取組み及び本融資は、上記のグリーンファイナンスフレームワークに準拠しています。その評価結果やKPI 等については、商工中金HP 掲載の「[グリーンローン評価書](#)」をご覧ください。

